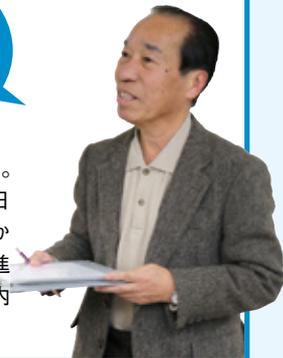


市民が池田市の魅力をレポートする
“市民記者”として、地元・池田の
情報を発信します。

今月の市民記者
安田 清さん

広報誌で池田を伝えて9年目。外国人に日本語を教える「池田日本語ボランティア友の会」のほか「ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)」などで、市内で幅広く活躍中。



取材先

ポプラ介護福祉学校

地域に密着した介護福祉士を育成

◎介護職員不足解消のために

日本では、介護職員の需要は2025年には約245万人となり、このままでは約34万人不足するといわれています。介護のポプラグループでは、不足している日本人介護職員に加えて、業界では最も早く、10年以上前から外国人を介護職員として育て、21施設・全35事業所で現在75人の外国人が日本人スタッフと一緒に年寄りの生活を支えています。

◎旧校舎を利用して学校を設立

世界中で活躍する介護リーダーの育成を目的に、伏尾台にある旧伏尾台小学校の教室をリノベーションし、4月からポプラ介護福祉学校が開設されました。



ポプラ入学式のようす

状況を学校の事務局・渉外担当の谷さんにお伺いしました。学生はネパール・フィリピン・ベトナム・インドネシア出身で、年齢は20歳から30歳前半の38人、在日歴は1年から4年で、学ぶ期間は2年です。来年には学生数が80人ほどになります。学生の受験資格は、日本語学校で6カ月以上在学していたなどで、学校の授業

についていけるよう、入学試験では主に日本語能力の面接があります。入学後、学校では社会の理解・人間関係とコミュニケーション・生活支援技術・介護実習・認知症の理解などを約2080時間以上学びます。介護実習は、入浴・排泄・車いすなどの介護技術を習得できる実習室で行われます。

また、同校は外国人のための学校ではなく、介護福祉士をめざす方であれば、日本人・外国人の区別なく入学が可能です。ぜひ一度ご見学ください。



ポプラ介護技術実習室(ベッド、車いす、ポータブルトイレ)

お問い合わせ

連絡先

ポプラ介護福祉学校
事務局 谷様
☎735・7352